

令和4年度 稚内観光マイスター検定上級試験問題

【問題1】

“風の街”稚内市の宗谷岬では、最大風速が10m/秒以上の強い風が吹く日が年間220日以上ありますが、年平均風速はどのくらいでしょうか。次の中から1つ選びなさい。(1点)

ア. 3.5m/秒	イ. 5.5m/秒	ウ. 7.5m/秒	エ. 9.5m/秒
-----------	-----------	-----------	-----------

【問題2】

稚内市の姉妹港湾の名称を書きなさい。(2点)

【問題3】

ダ・カーポなどの歌手によってレコード化され、NHKの「みんなの歌」でも全国に紹介された郷土の歌『宗谷岬』を作詞した人物の名前を書きなさい。(2点)

【問題4】

次の文章の空欄()に入る言葉は何か書きなさい。(2点)

宗谷岬にある「祈りの塔」は大韓航空機撃墜事件の悲劇を繰り返さぬようにとの願いを込めて昭和60年(1985)に建立されたものです。塔の高さは事故発生のを、白御影石は遭難者の数を、そして16枚の羽は()を表しています。

【問題5】

次の文中の空欄ア・イに適切な数字もしくは言葉を書きなさい。(2点×2)

(ア)年に北海道遺産に指定された周氷河地形の雄大な景色を楽しむこともあって、「宗谷岬牧場」から第(イ)まで宗谷丘陵内を縫うように続く道路を、最近では地元の観光バスやツアーで訪れたバスもルートに組み入れている。

【問題 6】

この施設の正式名称を書きなさい。(2点)



【問題 7】

北門神社の境内には、放浪の詩人、「並木凡平」の歌碑があります。次の語句を、碑に刻まれた凡平の短歌になるように並べ完成させ、2番目に来るものを次の中から1つ選びなさい。(2点)

- | | | |
|-------------|-----------|---------|
| (ア) のぼりきはめて | (イ) 社にひらく | (ウ) 八十段 |
| (エ) 宗谷海なぎ | (オ) 北門の | |

【問題 8】

稚内公園について書かれた記述の中で間違っているものを次の中から1つ選びなさい。(2点)

- | |
|--|
| ア. 市街地裏手にある丘陵をステップ式に利用して造られている。 |
| イ. 「日本一短いロープウェイ」と知られる「稚内公園ロープウェイ」があったが平成18年(2006)廃止となった。 |
| ウ. 2018年には「日本景観遺産」に認定登録された。 |
| エ. 約50ヘクタールの『森林公園』が隣接している。 |

【問題 9】

開基百年記念塔前庭には、彫刻“出”があります。自由美術家協会々員である、この彫刻の作者を書きなさい。(2点)

【問題 10】

大沼には多くの白鳥が飛来し、「白鳥の里」として知られるようになりました。これは声問で漁業を営む方が餌付けをはじめたことから、現在のようになっています。この餌付けを始めた人の名前を書きなさい。(2点)

【問題 11】

ノシャップ岬は夕日の名所としても知られています。昭和 60 年（1985）から、日の入り時刻表を設置して日々変わる日の入り時刻をお知らせしています。日の入り時刻について正しい組み合わせを次の中から 1 つ選びなさい。（2 点）

- ア. 最も早いのは 11 月から 12 月にかけて、最も遅いのは 7 月から 8 月にかけて
- イ. 最も早いのは 12 月から 1 月にかけて、最も遅いのは 6 月から 7 月にかけて
- ウ. 最も早いのは 12 月から 1 月にかけて、最も遅いのは 7 月から 8 月にかけて
- エ. 最も早いのは 11 月から 12 月にかけて、最も遅いのは 6 月から 7 月にかけて

【問題 12】

ノシャップ寒流水族館には“北の海のアイドル”とも称される魚がおり、ピンポン玉のような愛らしい姿を見ることができます。この魚の名称をカタカナで書きなさい。（2 点）

【問題 13】

道道稚内・天塩線から「夕日が丘パーキング」へ向かう道路の中腹から、急斜面を上り詰めたところに「坂の下神社」があります。神社横にある石碑の名称を書きなさい。（2 点）

【問題 14】

この施設は、平成 6 年（1994）道北初の本格的な室内温水プールとしてオープンし、サウナやジャグジー、トレーニングジム等リフレッシュできる多機能な設備を複合した施設です。また、このあたり周辺は国立国会図書館を設計した、建築家・大高正人氏の手により設計されました。この施設の名称を書きなさい。（2 点）

【問題 15】

昭和を代表する大横綱大鵬は樺太で生まれ、昭和 20 年（1945）8 月引揚船「小笠原丸」に乗船し、大鵬一家は稚内港で途中下船しますが、翌日船は潜水艦の攻撃を受け沈没します。「ここ稚内で降りたことで今の自分がある。横綱になれたのも稚内が原点」と言葉を残しています。令和 2 年（2020）生誕 80 年を記念して建立された記念碑の名称を書きなさい。（2 点）

【問題 16】

恵北地区（旧、幕別）に現存するレンガ造りの通称「稚内赤れんが通信所」は、真珠湾攻撃の際に連合艦隊へ暗号電文を中継したとも言われています。平成 23 年（2011）から、灯籠に「平和の灯」をともし、不戦の誓いを立てるとともに世界平和への祈りを捧げられています。この行事がおこなわれる日にちを次の中から 1 つ選びなさい。（2 点）

ア. 4 月 1 日 イ. 8 月 15 日 ウ. 9 月 1 日 エ. 12 月 8 日

【問題 17】

「初日の出 in てっぺん」は、元日に宗谷岬を訪れた人々を温かく迎えようと、昭和 63 年（1988）から開催しているイベントです。稚内の初日の出は何時何分ごろとされているか書きなさい。（2 点）

【問題 18】

「JAPAN CUP 全国犬ぞり稚内大会」は毎年 2 月下旬の週末に開催されています。大会会場はどこでしょうか。次の中から 1 つ選びなさい。（2 点）

ア. 宗谷ふれあい公園特設会場 イ. 大沼特設会場
ウ. 稚内公園特設会場 エ. ノシャップ公園特設会場

【問題 19】

稚内市では、しっかりとした濃厚な赤身と、淡白な脂肪とのハーモニーが絶妙な「宗谷黒牛」が有名です。宗谷黒牛の生育期間は何か月間でしょうか。次の中から 1 つ選びなさい。（2 点）

ア. 14 - 17 か月 イ. 18 - 22 か月
ウ. 24 - 29 か月 エ. 30 - 34 か月

【問題 20】

次の文中の空欄（ア）～（ウ）に適切な言葉を書きなさい。（2 点×3）

日本最北の地・稚内市で平成 24 年（2012）春に「稚内ブランド」が誕生しました。令和 4 年（2022）4 月時点では、原材料（ア）品、加工品（イ）品、地域資源（ウ）が認定されています。

【問題 21】

宗谷岬から北西約 2 キロメートルの海上に浮かぶ周囲 300m の小島には、岩肌が見えなくなるほどトドが群れ成していたということで、今日では稀にしか見ることはできませんが、今でもトド岩と呼ばれています。この島の名称を書きなさい。（2 点）

【問題 22】

キタキツネのアイヌ語名として誤っているものを、次の中から1つ選びなさい。(2点)

- | | |
|---------------|------------|
| ア. ケマ・コシネ・カムイ | イ. スマリ |
| ウ. チ・ロンヌ・プ | エ. モユク・カムイ |

【問題 23】

春になると南から渡ってくる夏鳥で、道内各地の森林で繁殖します。他の鳥に卵を温めさせます。ひっそりと静まり返った林の中で、遠くから「ボン・ボン・ボン」と静かな響きが聞こえたら、それはこの鳥の鳴き声です。この鳥の名称をカタカナで書きなさい。

(2点)

【問題 24】

小川や沼に生える水草で、スイレンに似た浮葉に黄色いコロンとした花をつけます。稚内では、浜勇知の沼で見ることができる花の名称を、次の中から1つ選びなさい。(2点)

【問題 25】

漁法に関する次の記述のうち、正しくないものを一つ選びなさい。(1点)

- | |
|---|
| ア. イカには光に反応する習性（趨光性）があるので、満月の夜がイカ漁に適している。 |
| イ. ウニの漁は、ガラスの入ったのぞき箱で海中を確認しながらタモ網ですくい捕ることによって行う。 |
| ウ. ミズダコ漁の主体は、樽を浮きにして延縄の先端に大型の針をつけて行うイサリ漁法である。 |
| エ. 宗谷沿岸のホタテ漁は地まき養殖方式であり、海底に作られたホタテガイの畑から桁網を使って漁獲する。 |

【問題 26】

次の文中の空欄（ア）に適切な人名を書きなさい。(2点)

稚内増幌地区には、紅葉印バターで有名な福沢農場があります。福沢農場は開設当時道北随一の大きさを誇り、アメリカの農場をモデルとしたモダンな様式で、酪農の草分け的な存在でした。この農場のはじまりは、1902年（ア）が農用地として国から払い下げを受けたことによります。

【問題 33】

次の表は北海道の方言と意味の対照表である。

表の空欄（ア）に入る適切な言葉を書きなさい。（2点）

北海道の方言	意味
アメル	腐る
（ア）	ニシンの大群がやって来る
ボッタクル	追いかける
ゴンボホル	だだをこねる

【問題 34】

北海道特有の文化だった「オホーツク文化」について述べた以下の文から、正しいものを1つ選びなさい。（2点）

- ア. 本州から土師器(はじき)・須恵器(すえき)などが入ってきて、刷毛目の文様のついた土器を使用するようになり、稚内ではシュプントー遺跡にその時代の竪穴住居が残っている。
- イ. 土器が発明されたことによって食物の煮炊きができるようになり、木の実やイモ類が重要なエネルギー源となった。
- ウ. 本州で米作りの文化「弥生文化」が栄えていたころ、狩猟・漁労・採集による生活を続けていた。
- エ. 海に依存して生活した文化で、樺太から南下して広まった。稚内では、オンコロマナイ遺跡などから当時の土器が発掘されている。

【問題 35】

宗谷では寛政4(1792)年に実施されたもので、場所請負人がアイヌ民族に対して行っていた不公正な取引を改めるために幕府が行った取引の名称を書きなさい。（2点）

【問題 36】

18世紀末期、御救交易を担当した幕府の役人、串原正峯がナマコ漁の様子を記した書物の名称を書きなさい。（2点）

【問題 37】

北前船の説明として誤っているものを、次の中から1つ選びなさい。(2点)

- ア. 蝦夷からはニシンのべ粕などが運ばれ、商品作物である木綿や藍の大量生産のための肥料として利用された。
- イ. 蝦夷地の物資は福井県の敦賀や小浜などの港から陸路、琵琶湖を經由して京都や大阪に運ばれた。
- ウ. 本州からは蝦夷地に塩が送られ、それによって塩びきにした鮭が荒巻という形で特産品となった。
- エ. 「松前追分（江差追分）」が船乗りによって日本国中に伝えられるなど、文化の伝播にも大きな役割を果たした。

【問題 38】

昭和49年(1974年)発行「天明蝦夷探検始末記」には、蝦夷地見聞隊の「寒気試み」(寒さを知るため)の様子が記されています。越冬を試みたものの、ソウヤの寒さがいかに過酷なものであるか全く知識がなく、残った見聞隊が次々と倒れていきました。この「天明蝦夷探検始末記」はある筆写本から研究されたものです。その筆写本は何ですか。ア～エの中から選び記号で答えなさい。(2点)

- ア. 赤蝦夷風説考 イ. 蝦夷草紙 ウ. 北夷談 エ. 蝦夷拾遺

【問題 39】

間宮林蔵は、非常に強い精神力とバイタリテイの持ち主で、危険な樺太探検に駆り立てたのは、探検前年の択捉島でのロシア人による襲撃事件を悔やんでいたからだと言われています。この択捉島での事件を何といいますか。(2点)

【問題 40】

稚泊連絡航路が開設されて以来の大事件が、大正14年(1925年)の「対馬丸座礁事件」でした。稚泊連絡航路を維持するため砕氷船が建造され、大正15年(1926年)完成しました。その船の船名は何ですか。ア～エの中から選び記号で答えなさい。(2点)

- ア. 亜庭丸 イ. 壱岐丸 ウ. 宗谷丸 エ. 田村丸

【問題 41】

ある木材会社は、大正元年(1912年)自家発電を使った製材所を声問につくり、機能性を高めることで年間最大20万石(56,000 m³)もの木材を切り出したといわれています。ある木材会社の名称を書きなさい。(2点)

【問題 42】

「九人の乙女」として知られる女性たちが電話交換手として勤務していた郵便局名を、答えなさい。(2点)

【問題 43】

稚泊連絡航路をめぐる次のエピソードは、それぞれ何という船のものでしょうか。正しい組み合わせを、次の中から1つ選びなさい。(2点)

エピソード

- (1)開航に際し、最初に用いられた。
- (2)砕氷設備を有していたが、就航2年あまりにして座礁してしまった。
- (3)冬期航路の経験を基礎として設計された本格的な砕氷船で、昭和2年に完成した。
- (4)終戦時には引揚輸送に用いられ、戦後は青函航路で使用された。

- ア. (1)対馬丸、(2)亜庭丸、(3)壱岐丸、(4)宗谷丸
- イ. (1)対馬丸、(2)亜庭丸、(3)壱岐丸、(4)宗谷丸
- ウ. (1)壱岐丸、(2)対馬丸、(3)亜庭丸、(4)宗谷丸
- エ. (1)対馬丸、(2)壱岐丸、(3)宗谷丸、(4)亜庭丸

【問題 44】

昭和30年(1955)、国際地球観測年を機に日本が南極観測に参加することが決定されました。南極観測に参加するための観測隊が結成されることとなり、基地設営の責任者として、登山家でありエンジニアであり、また「雪山賛歌」の作者でもある人物に白羽の矢があたりました。その人物を次の選択肢の中から選びなさい。(2点)

- ア. 高橋揆一郎 イ. 白瀬轟 ウ. 高堀白二郎 エ. 西堀栄三郎

【問題 45】

平成14年(2002)7月31日、山形県鶴岡市から来たある人物が宗谷海峡横断遠泳に挑戦しました。その人物の氏名を書きなさい。(2点)

【問題 46】

礼文島は、利尻の北側に位置する有人では最北の島で「花の浮島」とも呼ばれています。礼文島に存在する固有種の野性植物として誤っているものを次の中から1つ選びなさい。(1点)

ア. レブンマツ

イ. レブンカラマツ

ウ. レブンウスユキソウ

エ. レブンアツモリソウ

【問題 47】

この問題は、以下の内容を満たすことを条件に自由記述により回答することとする。

問題文：ある家族が7月22日～23日の2日間で稚内へ来ましたが、初めての稚内観光のため、どこへ行ったらよいかわかりません…。

そこで、あなたは観光ガイドをしてほしいと頼まれ、案内することになりました。

家族の構成は父、母、娘10歳、息子6歳の4人家族です。

この家族が満足できるガイドコースを考え、なぜそのコースを提案したのか記述してください。(5点)

コースの提案

提案した理由